

新秋自協35号の2  
令和2年2月14日

新潟市秋葉区長 夏目 久義 様

秋葉区自治協議会  
会長 金子 洋二

新津地区市民会館の廃止に係る意見の提出について

令和2年1月31日付け新秋地総第1455号にて意見聴取のあった標記のことについて、秋葉区自治協議会の意見を下記の通り提出いたします。

記

昭和48年の開館以来、新津地区市民会館は住民にとって身近な文化・レクリエーション活動の場として多くの市民が利用してきました。50年近くの歳月が過ぎ、同会館がその役割を十分に果たしてきたこと、老朽化に伴う維持経費の増大が見込まれること、さらには地域の中に代替となる複数の施設が整備されていることに鑑み、近い将来の廃止の方針は妥当なものと考えます。

同会館の廃止に際しましては、以下の点に留意し、引き続き区民活動の振興に尽力いただきます様お願いいたします。

- 1 代替となる公共施設の利用促進のために必要な措置を講ずること。
- 2 食堂や子育て支援センター、利用しやすい料金体系など、同会館により提供されてきた利便性の維持に十分な配慮を行うこと。
- 3 廃止に際しては、現在同会館を利用している団体やサークルに対し、その趣旨と代替機能に関して丁寧な説明を行うこと。

以上